

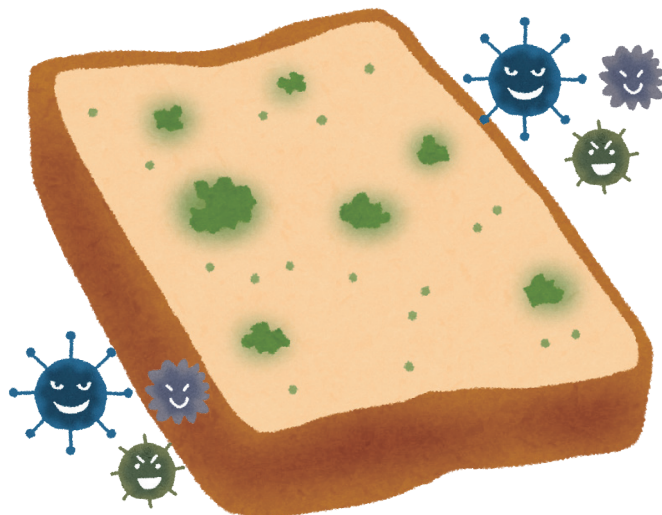
合言葉は「先手必勝！」

カビについて

高温・多湿のシーズンが到来しました。

カビは、発生した後の除去が困難なため、予防に努めることが大切です。

今回は、カビを要因とする食品苦情や、カビの特徴、予防方法についてご紹介します。



カビを要因とする食品苦情

カビを要因とする食品苦情にはどのようなものが多いのでしょうか？

東京都に寄せられた苦情を例に見てみましょう。

製造工程で混入した異物や、消費に至る過程で繁殖した微生物などにより、色や味、臭いが異常になった食品は、「苦情品」として保健所に持ち込まれます。これらのうち、東京都で過去8年間にカビを原因とする食品苦情として検査を実施した件数は160件でした。(平成29年5月時点) 食品の種類別に見ると、お茶やジュースなどの嗜好飲料、惣菜類などの複合調理食品、菓子、穀類の順に多く、この4種類で全体の65%を占めていました。実際の食品では、輸入チョコレートや唐辛子、ペットボトルに入ったウーロン茶や減塩梅干しなどがありました。苦情品に多く見られるカビの種類は、酵母、アオカビ、クロカビ、コウジカビで、この4種類で全体の70%以上を占めていました。アオカビ、クロカビ、コウジカビは、室内環境でもよく見られる種類です。こうした苦情は夏場を中心とした6～10月に多く、冬は少ない傾向があります。これは、気温と湿度が高くなる梅雨時から秋にかけては、カビが発生しやすく、逆に冬は気温と湿度が低く、カビの生育には適していないためです。

カビの特徴

カビは、土壌や空気中、人を含む動物の体表など、生活環境のいたるところにいます。目に見えないカビが浮遊し、成長に適した場所に落ちると菌糸を這わせて成長します。

カビの種類はとて多く、約5万種ともいわれます。その中でも、とくに食品や食品取扱施設に発生しやすいものは次の3種類です。



クロカビ

- ・高温や水分の多い食品を好む
- ・食品だけでなく建物の壁面、冷蔵庫やサッシのパッキンにも発生する
- ・乾燥や熱に弱い

アオカビ

- ・果実や飲料など水分の多い食品での事故が多い
- ・乾燥に強いが、熱には弱い

コウジカビ

- ・穀類系食品から検出され、輸入食品原料に由来することが多い
- ・室内塵埃に多く、多量の胞子を産生する
- ・アオカビよりも乾燥に強く、熱にも抵抗性を持つ



多くのカビが発生するために必要とする条件

温度 20～30℃

栄養 食品、糖、果実、手指、ホコリなど

湿度 80%以上

酸素

食品取扱施設は、施設内が高温になりやすく、栄養や水分が豊富であるため、カビの発生に適しています。冷蔵・冷凍温度帯においても、カビは発生が遅くなったり、抑制されるだけで死滅しません。

施設や設備の環境を適切に管理することで、カビの発生を予防し、食品へ付着させないように努めることが大切です。

>>> 予防方法

カビは、一度生えてしまうと、強力な複雑なカビ組織になり、除去が難しい微生物です。そのため、発生する前の予防が重要です。

発生しやすい場所やモノ

ダンボールや発泡スチロール

洗浄しやすいプラスチックコンテナやトレーなどを活用し、衛生的な環境を維持しましょう



冷蔵・冷凍庫の扉や製氷機のパッキン部分

ドア開閉時の振動で、内部の食品や氷などを汚染する恐れがあります

排水溝、シンク周りや給水装置・ホースなど



空調の吹き出し口付近

空調の処理能力を越えて稼働させると吹き出し口付近に結露が生じ、カビが発生する恐れがあります。空調の風に乗って、カビが施設中に拡散されるため注意が必要です

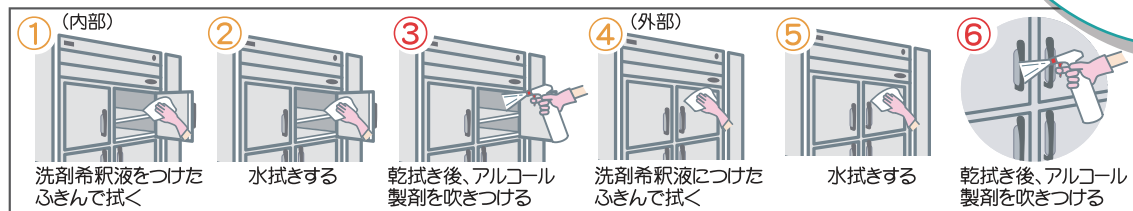
予防の基本は日常清掃

毎日あたり前のように行っている日常清掃は、カビの栄養源を取り去る大切な作業です。手順を見直し、カビの発生を防止しましょう！

<日常清掃の手順例>

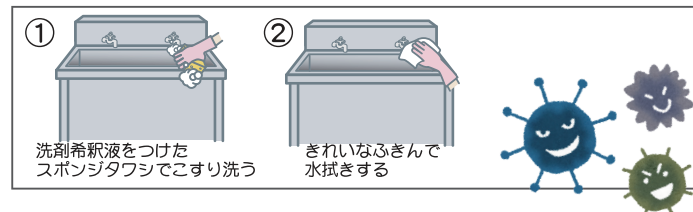
●冷蔵庫、冷凍庫の扉や製氷機のパッキン部分

頻度：週に1回 タイミング：終業時



●シンク周り

頻度：毎日 タイミング：終業時



《隠れスポットもお忘れなく!》

・日常的には清掃にくい箇所も、清掃スケジュールを立てて、定期的に清掃しましょう
・清掃が困難な箇所は、清潔な環境を維持できるように工夫しましょう
例：冷蔵・冷凍庫のファン、コンデンサーフィルターなど

それでも

カビが発生してしまったら...



カビは発生してしまうと、除去が困難です。カビ取り専用の洗浄剤を使用し、カビ組織を根こそぎ除去しましょう。

カビが発生している箇所を清掃するときは、胞子を拡散させないように、細心の注意を払い処理しましょう。

日常清掃の重要性と手順を見直し、カビの発生を防止しましょう！！

新型コロナウイルスに関する情報

ニイタカホームページに新型コロナウイルスに関する情報を掲載しております。

